

消費者行政ブロック会議資料

1 悪質商法等の現況

(1) 検挙状況

平成28年中における生活経済事犯のうち悪質商法である利殖勧誘事犯、特定商取引等事犯では検挙は減少したが、ヤミ金融事犯の検挙は増加した。

事 犯	平27		平28	
	検挙事件数	検挙人員	検挙事件数	検挙人員
利殖勧誘事犯	37事件	116人	24事件	87人
特定商取引等事犯	155事件	250人	131事件	264人
ヤミ金融事犯	442事件	608人	528事件	662人
合計	634事件	974人	683事件	1,013人

注 同一の被疑者で関連の余罪がある場合でも、1つの事件として計上している。

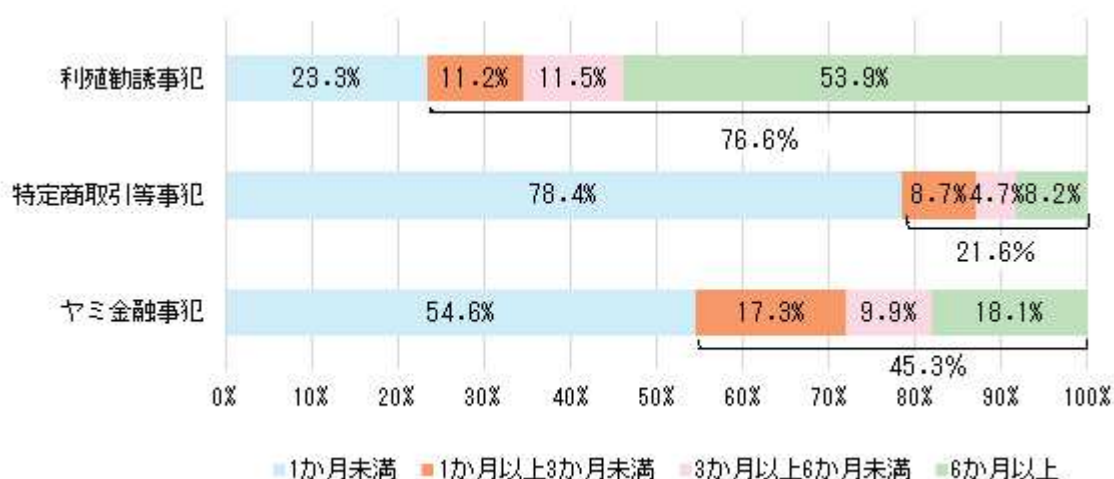
(2) 警察に対する相談の状況(平成28年中)

ア 相談件数

- ・利殖勧誘事犯 …………… 1,745件
- ・特定商取引等事犯 …………… 5,938件
- ・ヤミ金融事犯 …………… 11,829件

イ 相談状況

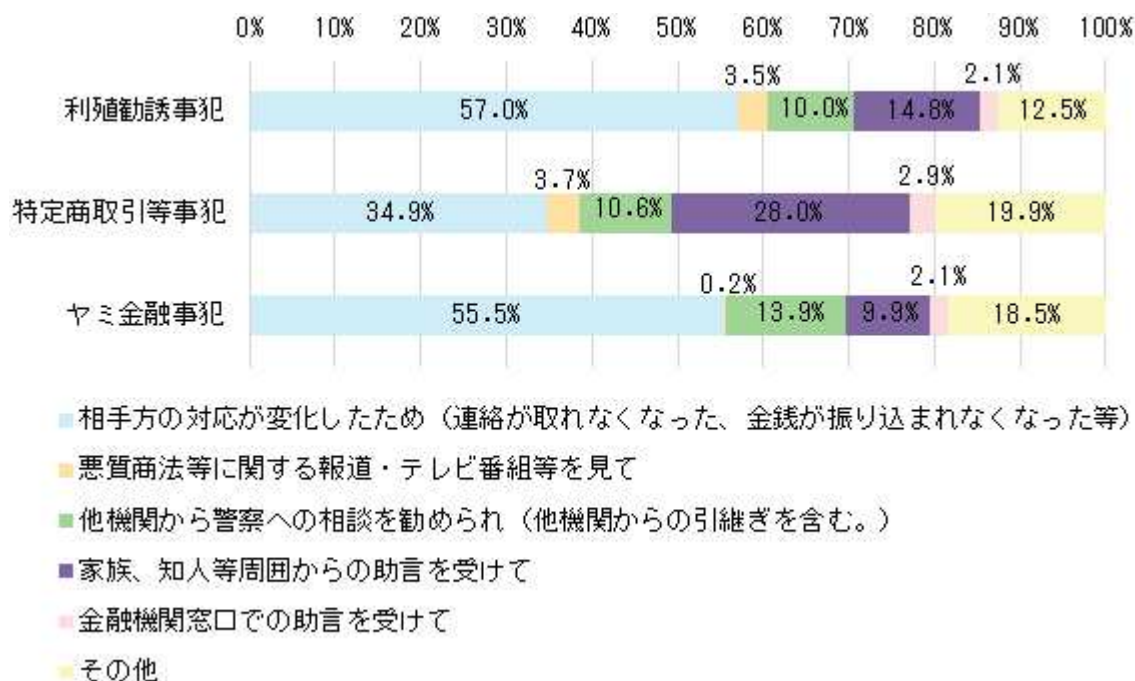
(ア) 最初に金銭を支払ってから警察に相談に行くまでの期間



(イ) 警察に相談に行くまでに1か月以上要した理由



(ウ) 1か月以上経過してから相談に行った経緯



2 関係機関からの情報提供による検挙事例の紹介